

令和4年度 学校評価（あきた型）シート
「秋田西高等学校」

①

評価領域	総務部
------	-----

目標の設定（Plan）

②	重点目標	適切な文書処理を行い教育活動および各校務分掌が円滑に運営されるよう努める。
③	現 状	教育活動の充実に向けて各分掌との連携を進めている。
④	具体的な目標	適切な文書管理を通じて、校務の円滑化を図る。
⑤	目標達成のための方策	各分掌との連絡回数を増やし、共通理解を図りながら教育活動に臨めるよう業務を遂行する。

実践（Do）

⑥	具体的な取組状況	行事予定の調整等、遅滞なく遂行し、分掌間の連絡も円滑に行われた。
⑦	達成状況	目標を達成できている。

自己評価（Check）

評価基準	A：具体的な活動が示され目標を達成できた。 B：具体的な活動はなされているが、目標は達成できていない。 C：具体的な活動がなされておらず、目標も達成できていない。
------	---

⑧	自己評価	評価	根 拠
		A	分掌主任間の連携が主任連絡会等で円滑に行われたため。

⑨	学校関係者評価と意見	評価	意 見
		A	分掌間の連絡や行事の計画、運営など適正に実施されていた。コロナ禍で予定通りできない場合も、臨機応変に対処できた。

改善した実践（Action）

⑩	自己評価及び学校関係者評価に基づいた改善策	周年行事への準備については、40周年式典以降の学校の沿革や行事記録を整理していきたい。分掌運営としては、今後も各分掌間の連携を密にしつつ、適切な行事予定の調整を継続したい。
---	-----------------------	--